
新型コロナウイルスワクチン接種後の アナフィラキシー対応

愛知県がんセンター 感染制御部感染制御室
伊東直哉

本動画において、開示すべきCOIはございません

新型コロナウイルスワクチン接種後のアナフィラキシー対応

- ① アナフィラキシーとは
- ② アナフィラキシー初期対応のポイント
- ③ アドレナリン注射薬およびエピペンについて
- ④ 参考資料

①アナフィラキシーとは

典型的な皮膚症状が
見られないこともある！



皮膚・粘膜症状



少なくとも次の
1つを伴う



気道/呼吸器：呼吸困難、喘鳴など



循環器：血圧低下、失神など



その他：重度の消化器症状
(反復性嘔吐など)

②アナフィラキシー初期対応のポイント

アナフィラキシー治療におけるアドレナリンの絶対禁忌疾患はない

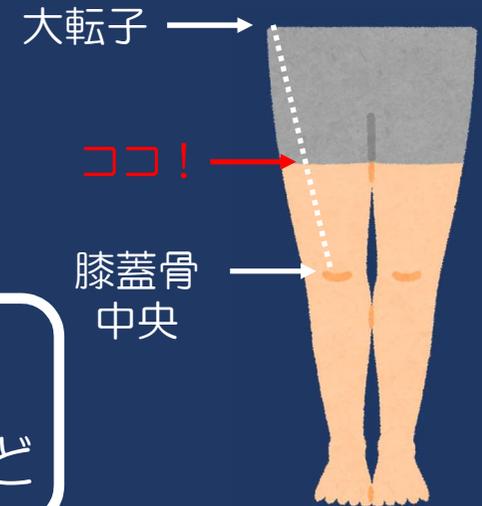
ためらわずに接種！
5-15分間隔で反復投与可



仰臥位



アドレナリン0.5mg
(エピペン) 22-23G針など



大腿中央の前外側に筋注

アドレナリン投与後は、酸素吸入（6-8L/分）と生食orリンゲル液でのルート確保（5-10ml/kgで10分を目安に投与）。並行して入院または経過観察が可能な施設（事前に相談しておくが良い）への救急搬送の手配を行う。

③アドレナリン注射薬およびエピペンについて

体重1kgあたり0.01mg、最大投与量0.5mg
：1mg/mLのアドレナリン0.5ml相当

体重10kg以下の乳幼児	0.01ml/kg
1～5歳の小児	0.15mg
6～12歳の小児	0.3mg
13歳以上および成人	0.5mg

エピペンの使用方法についてはメーカーのHPから
動画をご確認ください

<https://www.epipen.jp/top.html>

④参考資料

- ・日本アレルギー学会「新型コロナウイルスワクチン接種にともなう重度の過敏症（アナフィラキシー等）の管理・診断・治療」

https://www.jsaweb.jp/modules/about/index.php?content_id=81

- ・日本アレルギー学会「アナフィラキシーガイドライン 2022」

https://www.jsaweb.jp/uploads/files/Web_AnaGL_2022_0914.pdf

- ・日本救急医学会. ワクチン接種会場におけるアナフィラキシー対応簡易チャート

<https://www.jaam.jp/info/2021/info-20210622.html>